小倉南区親子ふれあいルーム さざん・ニュース

「さざん」はルームの愛称です

１０５号　２０１８年１０月２５日発行

所在地　〒802－0816
小倉南区若園五丁目１番５号
小倉南生涯学習センター１階
発行者　コラボラキャンパスネットワーク
親子ふれあいルーム実行委員会
連絡先　TEL＆FAX　093-922-5036

11 月企画のおしらせ

11 月２９日（木）時間 10:30～11:30　グランマ DAY とコラボ♪

乳幼児期に知っておきたいお口のはなし

「よい歯で　よく噛む　元気な子」をテーマに歯磨き、食事、噛むことなど、歯科衛生士さんにお話して頂きます。ぜひご参加下さい。

講師：金子　美和子さん（歯科衛生士）

●会場：さざん
●参加費：無料
●定員：10 組　(要予約)
●申込受付開始　11 月８日（木）10 時～
来訪・またはお電話で。
★お使いの歯ブラシがあればお持ち下さい。
◆企画の時間中は、遊びたくなったお子さんの見守りがあります。
（託児ではありません）

グランマ DAY 10：00～12：30

祖父母世代が、若い世代と交流しながら「昔遊び」「暮らしや子育ての知恵」などを伝えたいという、多世代交流企画です。
＊「高齢社会をよくする北九州女性の会」のメンバーにより、奇数月に開催しています。

移転のおしらせ

さざん拡張工事のため
２階へ移転します！

★期間：2018 年 11 月１日（木）～
2019 年　１月末（予定）

★移転中の開所日・休所日の曜日変更
【開所日】火曜日～土曜日
【休所日】日・月曜日、祝日、年末年始
（月曜日が祝日の場合、翌火曜日は休所）
＊11 月３日土曜日は、祝日のため休所です。

◆10 月 30 日（火）、３１日（水）は
引越しのため休所します

ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

11 月ミニ企画のおしらせ

チカラを抜いて、離乳食

おっぱいやミルクだけを飲んでいた赤ちゃんが、離乳食の時期になると、不安なこともありますよね。程よく力を抜いて楽しくできるように、小児科などで栄養相談をされている本橋和江さんにお話をうかがいましょう。

11 月 14 日（水）時間 10:30～11:00
講師：本橋　和江さん（栄養士、フードコーディネーター）

●会場：さざん　●参加費：無料
●定員：８組　(要予約)
●申込受付開始　11 月２日（金）10 時～
来訪・またはお電話で。
＊企画の時間中は、遊びたくなったお子さんの見守りがあります。
（託児ではありません）

11 月のご案内

2 日(金)13:30～　絵本の読み聞かせ(スタッフ)
7 日(水)10:30～　うたってあそぼう！
9 日(金)13:30～　絵本の読み聞かせ(スタッフ)
13 日(火)10:00～12:00/13:00～15:00　保育士の出張相談
14 日(水)10:30～11:00　ミニ企画「チカラを抜いて、離乳食」
15 日(木)10:00～12:00　子育てハテナタイム
20 日(火)11:30～　絵本の読み聞かせ(おはなしアリス)
27 日(火)10:30～　リズムであそぼう！
29 日(木)10:30～11:30　月企画
「乳幼児期に知っておきたいお口のはなし」
10:00～12:30　グランマ DAY

*絵本の読み聞かせ/うたってあそぼう！/リズムであそぼう！は、申込不要です。

✿子育てハテナタイム✿

11 月 15 日（木）10:00～12:00
＊11 月は第３木曜日に開催です。

◆子どもの行動でわからないことや「こんな時どう関わったらいいのかな？」と思うことがあったら、どうぞお気軽に北九州市立大学・税田慶昭先生（発達心理学・臨床心理士）にご相談ください。先生とお話した方が「安心しました」「先生がヒントをくださったこと、試してみますね」とたくさんの声を寄せてくださっています。

＊原則 第４月曜日　10:00～12:00
＊定員４名 随時申込可　来訪または電話で！
＊定員に達していない場合は、当日申し込みでもＯＫ。

✿保育士の出張相談✿

11 月 13 日（火）時間 10:00～12:00/13:00～15:00

＊相談場所はさざんのフロア　＊相談時間は、ひとり30分程度
＊予約優先‥‥随時受付　来訪または電話で！
＊相談中のお子さんの見守りはありませんが、子どもと遊びながら、気軽に相談してみませんか？

＊利用料金：無料　＊開館時間：10 時～16 時
▼2018 年 11 月１日（木）～2019 年１月末（予定）
＊開所日：火～土
＊休所日：日、月・祝日・年末年始
（月曜日が祝日の場合、翌火曜日は休所）
【天候によっては、急な休所になることがあります】

♪ここで出会おう　ここでわかちあおう　火～土　毎日開いています　さざん♪
♪小倉南区親子ふれあいルーム「さざん」は、おおむね３歳未満の乳幼児親子の交流の場です。

9月企画報告

知っていますか？ 保育サービスコンシェルジュ

9 月 26 日（水） 10:30～11:30

講師：田中 京子さん 日渡（ひわたし） 麻美（あさみ）さん

（小倉南区役所 保育サービスコンシェルジュ）

そろそろ幼稚園、保育園を考えている親子が参加。小倉南区役所保育サービスコンシェルジュのお二人に「入園のための準備」や「ちょっとしたポイント」などをお話していただきました。

子育ての先輩としてのアドバイスなどもあり、みなさん身近に感じたのでは、ないでしょうか。

子どもさんにとって、はじめての幼稚園、保育園…、みなさん熱心に聞いていました。

どうしよう？と思った時には、保育サービスコンシェルジュさんに会いに行ってみてくださいね。（スタッフ M）

～参加者の感想～

*わかりやすくお話を伺えてよかったです。

*質問にも丁寧に、笑顔で答えていただけてよかったです。

グランマ DAY とコラボ♪

♪９月企画は、グランマＤＡＹとのコラボで、グランマの見守りがありました。

ママから離れて、グランマに抱っこされたり、おもちゃで遊んだりと、子どもたちとグランマは楽しい時間を過ごしていました。

進行役 入門（いりかど） 真生（まさお） さん

（“NPO 法人好きっちゃ北九州”理事）

防災ミニ企画 報告 9 月 27 日（木） 13:00～14:30

避難するの？どうしたら良いの？

入門さんと一緒に、自分の住んでいる町名の由来から地形的な特徴を考えたり、持ち出し品と備蓄品の違いを確認したり、何かあった時の“その次の行動”を改めて意識してみました。

「子育て中は、近所の人と挨拶を交わし、つながりをつくりやすい時期ですよ」との言葉にハッとしました。「防災のセンス」をみがいて、平時から色々意識していきたいですね！ （スタッフ Ｉ）

～参加者の感想～

＊防災グッズの話、考えていたより、少ない身近なものの備えで充分だと知り驚きました。

＊対話しながらすすめてくださったので、不安なことを気軽に聞けてよかったです。

ちょっと昔の

あんたけパパの子育て記 ③ －出産のお話－

出産は人生で最も素敵なイベント。ママには勿論、パパにとってもそれは同じ。むしろパパの方が良く覚えているかもしれません。我が家は子どもが３人で、２０年も前のことですが、どの出産も強く印象に残っています。

１人目は深夜３時に奥さんが破水。日が昇ってから病院に行き、お昼過ぎに陣痛が進んだ頃から、二人で練習したラマーズ法の「ヒ・ヒ・フー」を始めました。それが良かったのか初産にしては比較的早く、夕方頃に長男が誕生しました。

２人目は自宅からやや離れた助産院での出産。陣痛が始まった後も「まだ大丈夫」と頑張りすぎたためか、移動に使った車がポンコツだったためか、助手席に座る奥さんが苦悶の表情に変わっていきます。

ついには「産まれる～！！」と叫び出すから運転する私も真っ青です。何とか助産院にたどりつき、奥さんを降ろして駐車場に車を停め、待合室の椅子に座ってホッとしたその時、「おぎゃー」と産まれました。到着後わずか５分のあっという間の出来事でした。

３人目。出産の場面に初めて立ち会いました。驚いたことに、先生はへその緒を私に切らせてくれました。今でもそのときの手の感触ははっきり覚えています。これだけは奥さんにも経験できない私だけの自慢です。

どの出産の思い出も私たち夫婦の宝物。みなさんはご夫婦でどんな素敵な出産をされましたか？

（あんたけ）

おでかけ さざん

＊妊産婦、乳幼児なんでも相談（身体測定・育児相談）の後、おでかけさざんです。

さざんスタッフが地域の市民センターを訪問する企画です。

11 月 14 日(水) 11:00～11:30 曽根東市民センター 「パネルシアター」

11 月 21 日(水) 10:40～11:10 東朽網市民センター 「パネルシアター」

さざんのホームページ

＊企画の様子や「さざん」の最新情報をお届けしています。

＊携帯電話にも対応しています。

＊北九州市立大学のＨＰ、地域貢献のページで、さざんニュースのバックナンバーもご覧いただけます。

★「さざん」ホームページ
http://sa-zan.jp/m/

★スタッフブログ
http://ameblo.jp/hureai-sazan/

HPのQRコード

編集後記

♪「あんたけパパの子育て記」を編集しながら、23 年前の出産が蘇りました。明日は友人の結婚披露宴と、楽しみにしていた夜に破水。２週間早くなった出産と披露宴が重なり、もちろん出席できず…。出産の翌日、友人夫妻が産院まで生まれたばかりの娘に会いに来てくれました。友人の晴れ姿は、事前に前撮り撮影風景を見に行っていたので、心の中のアルバム に大切に残っています♥ （編集人 M）